

TOKYO働き方改革宣言

共に働く従業員一人ひとりが持つ、記念日・特別日に自由に使える時間を生み出し、仕事・プライベートの両方を充実させ、幸せな人生を歩めることを目指します。

平成29年3月31日

株式会社 パワープロジェクト

目標

《働き方の改善》繁忙期において、月の残業が45時間を超えないようにする。

《休み方の改善》・記念日・特別日休暇を規定し、記念日・特別日に休暇が取りやすい環境づくりを推進します。
・担当案件について、該当部署で内容を共有し、業務内容の属人化を防ぎます。

取組内容

《働き方の改善》各部門で朝礼・終礼を実施し、業務進捗の共有・引継ぎを行う。朝礼・終礼が社内できないときは、メール・電話で行う。

《休み方の改善》・誕生日、結婚記念日など、社員それぞれの記念日・特別日の休暇取得を推進します。
・該当社員が記念日や特別日に休めるよう、該当部署で担当業務をシェアし、休みやすい環境を整えます。